

発行所：一般社団法人
奈良県作業療法士会 広報係
事務局：〒636-0151
奈良県生駒郡斑鳩町龍田北 4-2-26
[TEL:0745-47-0823](tel:0745-47-0823)
FAX:0745-47-0825

【目次】	巻頭言...1	会長だより...2	各部局からのお知らせ...3・4・5
	委員会だより...6・7	エッセイリレー...7	
	ブロックだより...8	施設紹介...9	メールマガジン登録のお願い...10
	LINE 公式アカウントのお知らせ...11	問い合わせ...12	

巻頭言

「 作業療法が身近に 」

蓬萊 圭介

奈良盆地の底冷えが佳境に差し掛かる季節となりました。春の訪れも間近となりつつある中、県士会の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

最近、テレビの中で「作業療法」という言葉が以前に比べより多く聞くことができるように感じます。それは、「作業療法」が以前より増して世の中に浸透してきていて、「作業療法とは何か」という「OTのアイデンティティ」が少しずつ広まってきているように感じられて勝手にうれしく思っています。

以前、奈良県士会の COPM の勉強会で講師より「OTのアイデンティティ」について教わる機会がありました。その時は、自分自身は実際の業務に頭がいっぱいで話しを聞いても漠然と将来への不安が募るだけだったのを覚えています。でも、それと同時に「頑張らないと」という気持ちにもなりました。それは、自分の時間は多少少なくなります、奈良県作業療法士会の勉強会などの行事に参加していたおかげだと振り返ると思います。県士会の活動を通して、同じ気持ちや考えの作業療法士の方々と同じ職場のほかに県士会の中で少しでもいるということを知ることができたことが大きかったのかなと思います。「OTフェア」や「OTマップ」などの啓蒙活動に参加させて頂いた時も他施設の OT とのつながりが普段の業務を行っていく上で大きな励みになっていました。こんなふうに、県士会の活動は人とのつながりを持つ上でより近道で身近なもの1つなのかなと今も感じます。これからも、作業療法がより身近なものになっていくのを見守ると同時に浸透していくように自分なりに努力していきたいと思えます。

最後に午（うま）年にちなんで、「上手くいく」「旨かった」というような形で、皆様の本年が実り多き一年になりますように心よりお祈り申し上げます。

会長だより

奈良県作業療法士会 会長
西井 正樹

令和7年度補正予算に基づく賃上げ支援について

会員の皆さまには、日頃より奈良県作業療法士会の活動にご理解とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

さて、2025年12月16日に閣議決定された令和7年度補正予算において、医療・介護・障害福祉分野の処遇改善を目的とした「医療・介護等支援パッケージ」が盛り込まれました。総額約1.36兆円に及ぶ大規模な支援策であり、令和7年12月から令和8年5月までの6か月間、作業療法士を含む医療従事者には賃金3%の上乗せ、介護・障害福祉従事者には月額1万円の賃上げが実施されることとなっています。

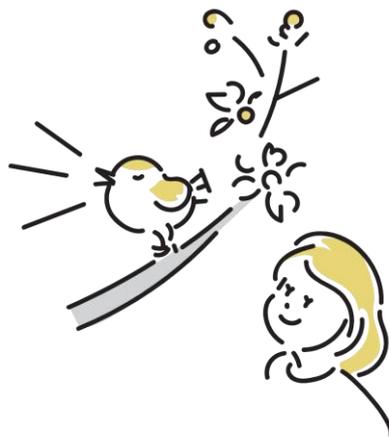
今回の支援は、各施設が申請することで初めて受け取れる仕組みとなっています。

つきましては、会員の皆さまにおかれましても、所属施設が申請要件を満たしているかの確認、管理者・経営者・事務部門への申請働きかけ、作業療法士が確実に賃上げ対象に含まれるような内部調整を積極的に取り組んでいただきますようお願い申し上げます。

奈良県作業療法士会としても、引き続き県内の作業療法士の地位向上と働きやすい環境づくりに努めてまいります。会員の皆さまにおかれましては、厚生労働省や都道府県からの通知を注視し、ご自身の処遇に確実に反映されるよう、引き続きご協力をお願い申し上げます。

新たな情報が入り次第、速やかに皆さまへお知らせいたします。

今後ともどうぞよろしくお願いたします。



各部局からのお知らせ

事務局

毛利 陽介

立春の候、会員の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。平素より奈良県作業療法士会の活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、事務局では引き続き業務の効率化およびペーパーレス化を進めており、情報共有につきましては、メール・LINE・Instagram等のSNSを活用し、郵送物の削減に取り組んでおります。

昨年度より、鹿シールを廃止し、会費の領収書は「希望者のみ」発行とさせていただいております。鹿シールはこれまで会費納入の証明として活用してまいりましたが、研修会のオンライン開催が主流となり、会費納入の有無については事前に事務局で確認できる体制が整っていることから、その役割は一定の区切りを迎えたと判断いたしました。

また、会費納入状況につきましては、協会会員ポータルサイトの「会員情報（士会情報）」欄に反映されますので、そちらをご確認ください。

原則として領収書の郵送は行わず、振込用紙の控えをもって領収書に代えさせていただきます。領収書が必要な方は、奈良県作業療法士会ホームページの「お問い合わせ」フォームよりご連絡ください。PDF形式にて発行いたします。

なお、県士会費の振込用紙につきましては、これまで通り4月に郵送を予定しております。

年度末から年度初めにかけては、所属施設の異動（県内・県外とも）が多い時期となります。会員情報に変更が生じた場合は、県士会および日本作業療法士協会の両方へ必ず届出を行い、最新の情報へ更新していただきますようお願いいたします。

また、会費につきましては、1年間未納の状態が続いた場合、退会扱いとなります。円滑な会員管理および事業運営のため、必ず4月までに会費の納付をお願いいたします。未納の状態が続いている会員の方には、事務局より電話にてご連絡を差し上げる場合がございますので、あらかじめご理解ください。

今後とも、事務局業務の円滑化・効率化にご協力を賜りますよう、何卒よろしくようお願い申し上げます。

【会費および振込先について】

会費を納入されていない会員の方は速やかに納入をお願いいたします。

◎会費 : 10,000円

◎新入会員 : 11,000円

ゆうちょ銀行振替口座 (郵便局の振込用紙をご利用下さい。)

口座記号番号 00930-0-233839番

口座名称(加入者名) 一般社団法人 奈良県作業療法士会

※この口座を他行等から振込される方は下記内容をご指定下さい

店名(店番): ○九九(ゼロキュウキュウ)店 (099)

預金種目: 当座 口座番号: 0233839

※振込書には氏名・住所・連絡先・所属を記載して下さい

会費などのお問い合わせはHPのお問合せメールまでお願いいたします。

○登録作業療法士について

登録作業療法士になるための読み替え条件

【2024年度より以前に入会した方】

現行の基礎研修を修了させておくことをおすすめします。

基礎研修とは、現職者共通研修 10 テーマ・現職者選択研修 1 領域・MTDLP 基礎研修・基礎ポイント 50P です。基礎研修の修了申請は、会員ポータルからオンラインで申請できます。奈良県士会では、2025 年度も現職者共通研修の全ての講座を開催します。まだ履修していない方は、ご参加ください。

～基礎ポイント 50P の取得例～：1 年で 50 ポイント取得は可能です。（基礎研修修了前）

- ①現職者共通研修 10 講座を修了する：20P（自動付与）
 - ②選択研修と MTDLP 基礎研修：各 2P（合計 4P）
 - ③スキルアップセミナー8 講座：各 2P（合計 16P）
 - ④奈良学会参加：2P
 - ⑤ブロック主催研修会 4 回：各 2P（合計 8P）
- ①～⑤で 50P 取得できます。研修はオンラインで受講できます。

【2025 年度入会者】

新しい生涯学修制度に沿って学習を進めてください。2025 年度以降の入会者は、奈良県士会が開催する現職者共通研修と現職者選択研修を、受講できません。県士会や OT 協会、その他の研修に参加して、5 年間で基礎ポイントを 50 ポイント取得しておく必要があります。

○『臨床実践報告書』の作成を教育部がサポートします！

認定作業療法士になるための条件として、「臨床実践報告書 5 例」というのがあります。これは、認定作業療法士の助言と指導によって報告書を完成させます。教育部では、会員から臨床実践報告書を受け付け、奈良県内の認定 OT に指導を依頼し、完成するまでをサポートしています。

詳しくは奈良県士会 HP をご確認ください。



事業部

福西 知史

立春の候、会員の皆様におかれましては、お変わりなくお過ごしのことと拝察いたします。

事業部では今年度のスキルアップセミナーを全て終了いたしました。ご参加いただいた皆様をはじめ、講師の皆様方には感謝申し上げます。来年度も会員の皆様にとって有意義なスキルアップセミナーが開催できるように尽力していきます。引き続きよろしくお願ひ致します。

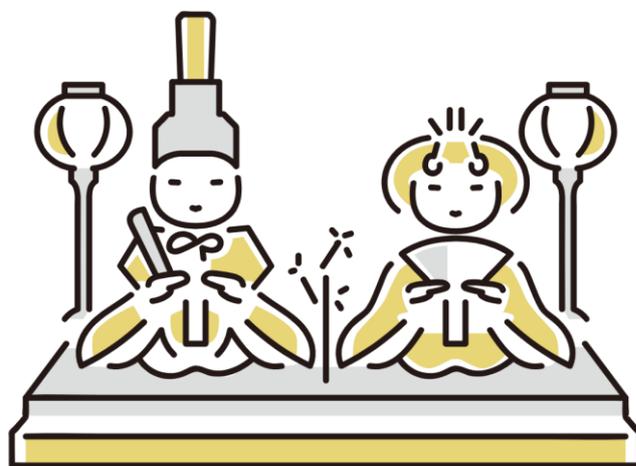
学術部

福永 寿紀

最近、3Dプリンタという技術が医療や教育分野でも注目されています。3Dプリンタは、デジタルデータをもとに立体物を作成できる装置で、近年は小型化と低価格化が進み、身近なものになってきました。

作業療法の分野では、自助具や評価・訓練用教材などを対象者に合わせて作成できる点が大きな魅力です。既製品では対応が難しい細かな調整も行いやすく、試作と修正を繰り返しながら検討できることは、臨床実践だけでなく、教育や研究の場面でも有用です。教材開発や支援ツールの効果検証など、学術的な取り組みにもつながる可能性があります。

私自身も最近、試行錯誤しながらいくつかのツール作りに取り組んでいます(解剖学の講義のために外眼筋の模型を作ったり、教を楽しめるゲームを作ったりしています)。作業療法士の「工夫する力」と非常に相性の良い技術だと感じています。興味のある方、ぜひ一緒に取り組みましょう。新しいものづくりの視点が、実践と学術の両方を広げてくれると思います。



委員会だより

MTDLP 推進委員会

～MTDLP の実践報告をしてみませんか？～

2025年度は基礎研修2回と実践者研修2回を実施しています。例年と同様に新入職者や経験年数の若い会員が基礎研修を受講しておられる印象です。一方で実践者研修の参加者（特に報告者）の参加は依然として少ない傾向でした。実践者研修はオンライン研修ということで他府県からの参加者も散見され、様々な分野で働くOTと意見交換が出来る貴重な機会となっています。2026年度も引き続き事例報告の参加をお待ちしています。

事例発表やMTDLP実践に不慣れな会員には、発表や実践のサポートもさせていただきます。興味のある方はご連絡をお待ちしております。

MTDLP 推進委員会委員長

北別府慎介（西大和リハビリテーション病院、MTDLP指導者）

連絡先：mick531121@gmail.com

地域包括ケアシステム委員会

会員の皆さま

地域包括ケアシステム委員会では、引き続き県内市町村の介護予防や各種事業、住民が元気に暮らせるまちづくりに作業療法を届けていきます。

日本作業療法士協会においても、地域での作業療法士の質を保つため、生涯教育カリキュラムにも地域包括ケアや地域共生社会に資する会員の教育が深まる見込みです。

奈良県でも、認定者間のつながりを深める取組や地域での事業を通して研鑽するOJTにも取り組んでいきます。

今は、臨床経験が少ないけれど、いつかは「地域」でちからを発揮したいと思う方は、一度研修会などを覗いてみて下さい。未来の「光」がみえると思います。

地域局 地域部 地域包括ケアシステム委員会

委員長 安井敦史

株式会社コミュニティケア 090-1676-9898

認知症支援委員会

毎年恒例となっていた当事者講演会ですが、今年度は諸事情により中止とさせていただきます。来年度はもちろん実施予定ですので、また広報させていただきます。1/31はOT協会主催の全国の認知症支援担当者との情報交換会が行われました。毎年奈良県からも支援委員が参加しております。今年度のテーマは「ご本人の声を聴く」、特に「意思決定ガイドライン」「伴走型支援の実際」を中心に前半は講義、後半はグループセッションでした。講義の内容は『目指す形・理想』であり、実際はどの県も本業との兼ね合い・人手不足・じっくりご本人の話聞く時間が設けられないなど切実な声がありました。奈良県でも同じです。この長年の課題を少しでも打破するために来年度の計画を立てていこうと思います。

認知症支援委員会 委員長 千葉 亜紀
秋津鴻池病院 0745-63-0601

エッセイ

「視野を広げる」

天理よろづ相談所病院 白川分院 リハビリテーション部所属
山本 柚波

作業療法士になってもうすぐ1年が終えようとしています。この1年間を振り返り、4月頃は学生気分がまだ残ったままで、新人研修や病院内で迷子にならないようにするので精一杯だったように思います。少しずつ新しい環境にも慣れ、初めて患者様が割り振られた時はすごく嬉しい気持ちと、少しの不安が同時に押し寄せてきたことを覚えています。ですが、私には相談できる、発信できる場がたくさんあったように思います。私の職場では毎朝朝礼の後、新しく入院してきた患者さんの紹介をする時間があります。初期評価、現病歴、既往歴、もともとの生活などを共有し、初期の段階でリハビリの進め方についてのアドバイスや、意識しておくポイントなど自分だけでは気づけない視点からの意見をもらうことができ、私一人だけで担当患者さんについて考えるというよりかは、OT全体で視野を広げることができるそんな時間のように感じています。これからも様々な視点から考えることを続けたいと思います。

まだまだ未熟な私ですが、尊敬できる先輩方、切磋琢磨できる同期、皆さんに支えていただき、良い職場に感謝しています。患者さんに還元できるように知識・技術を吸収し、精進します。

次回は 奈良東病院の富阪充希さんです

ブロックだより

奈良ブロック

渡邊 俊行

年度末を迎え忙しい時期ではありますが、奈良ブロックの先生方におかれましては、いかがお過ごしでしょうか？

今年度も県士会活動へご協力いただきありがとうございました。来年度は引き続き先生方のご協力が必要になります。皆で盛り上げ、より一層の連携を深めていければと思っておりますので、今後ともよろしく願いいたします。

なお、今年度の会費納入や異動などの変更処理がお済みでない先生方は、速やかな手続きを重ねてお願いいたします。

中・南和ブロック

片岡 歩

中南和ブロックの皆様、いかがお過ごしでしょうか？

気温も下がってきており感染症のリスクも高まって参ります。くれぐれもお体の方をご自愛ください。

さて、日本作業療法士協会では「登録作業療法士」の認定をはじめとする新しい生涯教育制度を導入が始まっています。e-ラーニング等の研修もありますのでまだ確認されていない方は是非ホームページの方をご覧ください。

年度末となって参りました。会費の納入がまだお済みでない方はお手数ですがご納入くださいますようお願いいたします。

東和ブロック

岩本 健吾

立春の候、会員の皆さまにはお健やかに過ごしのことと存じます。

さて、今年度の東和ブロック研修会は2月6日にハイブリッド形式のもと、多くの皆さまにご参加いただき誠にありがとうございました。皆さまのご協力のおかげで、学びの多い会となりました。改めて御礼申し上げます。

また、次年度の奈良県作業療法学会は東和ブロックが中心となって運営いたします。学会HPはすでに公開しており、あわせてSNSでも情報発信を開始しております。最新情報のご確認と、SNSのフォローにご協力いただけますと幸いです。

なお、今年度の年会費納入がお済みでない会員の方は、納入手続きのほどよろしく願いいたします。

西和ブロック

南川 勇二

平素より、本会の活動にご理解とご支援を賜り、誠にありがとうございます。

先日、2026年1月15日に森ノ宮医療大学の鍵野将平先生を講師にお迎えし、西和ブロック研修会を滞りなく開催いたしました。多くの会員の皆様にご参加いただき、当日は活発な質疑応答も行われ、大変有意義な研修会となりました。

次年度も、会員の皆様に還元できる研修会を企画してまいりますので、ぜひ西和ブロック研修会にご参加ください。

また、今年度の年会費の納入がお済みでない方は、お早めにお手続きをお願いいたします。

今後とも、本会ならびに西和ブロックの活動へのご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

施設紹介

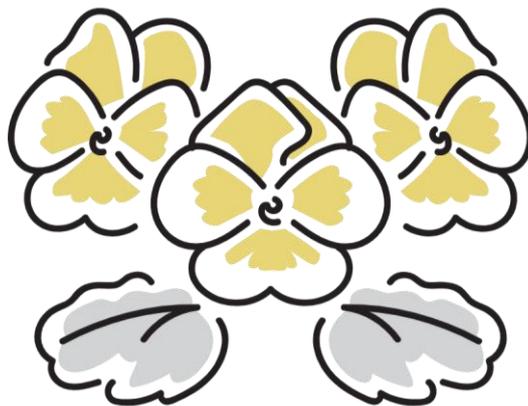
社会医療法人 健生会 おかたに病院

当院は、1946年開設、JR京終駅から徒歩5分の場所に位置し、奈良市東部地域の皆様に医療・介護を提供しています。142病床の病院で、一般病床11床、緩和ケア病床13床、地域包括ケア病棟68床、回復期リハビリテーション病床50床となっています。

リハビリ部門は、理学療法士47名、作業療法士12名、言語聴覚士7名、歯科衛生士1名が在籍しています。入院患者様のほぼ全員にリハビリの処方があり、外来、介護保険での訪問リハビリテーションも実施しています。

当院基本理念である「住み慣れた地域でなじみの人にかこまれ、最期まで人としての尊厳を過ごしたい、このような人々の要求にこたえ、実現する。」を実現するべく、診療所、訪問看護ステーション、ホームヘルプステーション、デイケア、デイサービス等医療・介護のネットワークを活かし、地域の皆様の在宅生活支援に積極的に取り組んでいます。

作業療法士は、入院・外来・訪問リハや、互助会組織での健康講座、呼吸器疾患の患者会活動などを通じ、地域の皆様に貢献できるよう努めています。





奈良県作業療法士会



メールマガジン登録のお願い

mail magazine

広報誌まほろばは

印刷・発送は廃止し、

メールマガジンやホームページでの公開となっております。

研修会情報やお知らせなどの情報取得のため、是非メールマガジンの登録をお願い致します。



登録方法

①QRコード読み取る→

必要事項の入力

or

②空メール送信



宛先：naraot@w.bme.jp



奈良県作業療法士会



LINE 公式アカウントはじめます



研修会情報や
お知らせ配信します

↑↑QRコード読み取り、登録おねがいします



問 い 合 わ せ

部局長

事務局

大和大学白鳳短期大学部
事務局長 毛利 陽介
TEL(0745)-60-9007
Mail mourih@hakuho.ac.jp

教育部

秋津鴻池病院
部長 木納 潤一
TEL(0745)-63-0601
FAX(0745)-62-1092

事業部

株式会社 UT ケアシステム
部長 福西 知史
TEL(0744)-20-1785
FAX(0744)-20-3354

学術部

大和大学白鳳短期大学部
部長 福永 寿紀
TEL(0745)-60-9007
FAX(0745)-32-7870

保健福祉部

天理よろづ相談所病院
白川分院
部長 前岡 伸吾
TEL(0743)-61-0118

ブロック長

奈良ブロック

関西学研医療福祉学院
ブロック長 渡邊 俊行
TEL(0742)-72-0600

東和ブロック

奈良県総合リハビリテーションセンター
ブロック長 岩本 健吾
TEL(0744)-32-0200

西和ブロック

西大和リハビリテーション病院
ブロック長 南川 勇二
TEL(0745)-71-6688

中南和ブロック

大和大学白鳳短期大学部
ブロック長 片岡 歩
TEL(0745)-69-0807

※県士会登録・異動・退会・休会・会費などについては、各所属ブロック長へお問い合わせ下さい。

委員長

地域包括ケアシステム

株式会社コミュニティケア
委員長 安井 敦史
TEL090-1676-9898

MTDLP 推進委員会

西大和リハビリテーション病院
委員長 北別府 慎介
TEL(0745)-71-6688

認知症支援委員会

秋津鴻池病院
委員長 千葉 亜紀
TEL(0745)-63-0601
FAX(0745)-62-1092

運転委員会

奈良県総合リハビリテーションセンター
委員長 林 朋一
TEL(0744)-32-0200
FAX(0744)-49-6424